

学ボラだより

出来る人が・出来る時に・
楽しくボランティア
子どもたちの笑顔のために

- 新年おめでとうございます
- ボランティア活動報告
- ボランティアさん感想



新年おめでとうございます

みなさんは、新しい年をどのよう
にむかえましたか。

「一年の計は元旦にあり」と言
いますが、この日に一年の考えを
しっかり持っている夢がかなう
のだそうです。

もつと勉強をがんばりたい・マ
ラソン大会で入賞したい・野球や
サッカーでレギュラーになりた
い・いっぱい友だちをつくりた
い・健康で過ごしたいなど、皆さ
んはいろいろな思いをめぐらせた
ことでしょう。

お正月といえはおせち料理やお
雑煮、そしてお年玉などが思い浮
かびます。みなさんはおもちをど
のくらい食べましたか。おしるこ
やあべかわもち、そしてのりまき
など、おもちはいろいろな食べ方
がありますね。

日本でおもちを食べるようにな
ったのは今から1200年ほど前
の「平安時代」からだそうです。
とれたお米に感謝し、今年も健康
で過ごせますようにと神様におそ
なえをするようになりました。こ
れが「鏡餅(かがみもち)」です。
今年も沼田の地で、何不自由な
くお正月を迎えましたが、東日本
大震災で被災された方の中には、
未だ三十二万人も避難生活を余儀
なくされているそうです。その
方々のことを私たちは忘れてはい
けないと思います。

今年も沼田東小学校支援ボラ
ンティアセンターは、児童の皆さん
が笑顔になるように応援していき
ます。いっしょに楽しく過ごしま
しょう。

ボランティアコーディネーター
大竹 秀子

ボランティア活動報告

活動に参加し、ご協力くださり
ありがとうございました。

(参加者の敬称略)

《九月》

▼九月三日〜五日間

沼田中学校書写指導

一年から三年までの全クラスの
国語の時間に書写の支援をし
ました。落ち着いた雰囲気の中
で真剣に取り組む生徒の姿が印象
的でした。

高橋由美子・大竹秀子

▼九月二十一日〜九日間

五年生家庭科ミシン補助

ミシンを使ってエプロン作りの
支援をしました。ボランティア
さんは待ち針の使い方やアイロ
ンのかけ方をそばで見守って
くれました。おかげで全員ステキ
なエプロンが出来ました。

中澤文子・牛口てる子・丸山

照代・小林米子・田地良江・

稲垣美智代・高橋智春・高橋

由美子・田中信子・高橋君枝

角田さゆり・吉澤ヨシ子・

大竹秀子

《十月》

▼十月二日

三年生戸神山遠足支援

前日に雨が降ったので天候が心
配でしたが、沼田山岳会やボラ
ンティアさんが参加してくださ
り安全に行くことができました。
水野金太郎・小熊幸雄・石坂
岩夫・中澤勝・高橋智春・
加藤勲・田中春美

▼十月十一日

四年生玉原遠足支援



沼田山岳会とボランティアさん
が同行し安全に楽しく玉原高原



の自然を満喫してきました。お
昼に飲んだみそ汁の味は一生の
思い出になったことでしょう。

須田哲・下荒磯しげ子・中澤

勝 大竹政雄・小野節子・

高橋恵子・高橋智春

▼十月十八日

養護学校沼田分校りんご狩り

曇り空の寒い日でしたが、赤く
色づいたおいしいそうなりんごを
皆で楽しく取りました。

高橋智春・高橋恵子

▼十月二十六日

マラソン大会支援

文化会館周辺の安全確認のため
ボランティアさんに立つても
らいました。応援者の少ない場
所に声援が響きました。

高橋せつ子・田村ミツエ・

稲垣美智代・中澤文子家族・

大竹秀子

《十一月》

▼十一月二十一日

五年生家庭科調理補助

ミシンの学習で作成したエプロ
ンを着用し、ごはんのみそ汁を
ボランティアさんと一緒に作り
ました。ごはんをガスで炊くの
は普段しないので興味深く見て
いる児童の姿が印象的でした。
おこげも美味しくいただきました。
ボランティアさんへ、お礼の手
紙が手渡されました。

学校支援ボランティアセンター連絡先

沼田市立沼田東小学校

〒378-0053 沼田市東原新町 1801-1

電話：0278-23-1118

学社連携 担当教諭：星野・小曾根

学ボラだより第28号

発行：平成25年1月18日

発行責任者：ボランティアコーディネーター

大竹 秀子

電話：090-5413-6130



中澤文子・小林米子・高橋
君枝・吉澤ヨシ子・田地良江
牛口てる子・高橋智春
田中信子・角田さゆり・大竹
秀子

▼十一月三十日

パンジーの苗植え

パンジーは花が少なくなる冬から春にかけてきれいな花を咲かせます。駐車場南の道路沿いにも植えたので地域の人の心をも和ませてくれるでしょう。今年も委員会の児童と一緒にプランターに植えました。



高橋せつ子・鈴木たける・

井田エン・安倍静代・渡辺
かつ子・田村ミツエ

平成二十五年 二月

▼一月十一日

三・四年生書写(書き初め)

三年生は『お正月』、四年生は『美しい空』という難しい字書きをした、ボランティアさんにふと筆の使い方やポイントを教えてくださいいただき、素晴らしい字が書けました。

高橋由美子・大竹秀子



ボランティアさんの感想

「ミシン補助に参加して」

田中信子

まず教材が随分進化していて、すでにエプロンの形にプリントされた生地に縫い代や折り目などのしるしもあり、驚きました。絵柄は種類が豊富で、何枚も欲しくなってしまうようです。私が教わった時代は、足踏みミシンで、不器用な私は、しょ

つちゆう糸が切れてしまい、友達にバカにされてイヤな思い出がありました。ですから、せかせかしないで楽しめると思っていまして、みんな誉めてしまうほどの仕上がりに具合で、自分の時とは全然違うなあと感心しました。少なくなっている家庭科の授業の中で、全員が作り終わられることや、苦手な気持ちにさせないための工夫を感じました。そんな中の一助として(まだまだ役不足ですが)わが子にできなかったゆつたりした気持ちで接してあげたらと思います。

「遠足三昧」

高橋智春

早くも夏の日差しを思わせる五月の六年生の遠足。奈良古墳群から市内史跡見学です。分刻みのタイムスケジュールに慌てながらも、途中では、俳句も詠みました。たくさんお寺を廻って、立派な造りを見上げました。

五年生の尾瀬学校は、あいくの雨で大変でしたが、事前学習をしっかりとっていた様子で、ガイドさんの説明に熱心に耳を傾けられ、収穫の多い一日でした。

十月は、三年生の戸神山遠足です。まだ小さな体に、美味しいお弁当を詰め込んだリュックを背負って登りました。山頂

から東小に向かって大声で叫びました。校長先生に声は届いたかな? おやつ交換も楽しかったね。

帰り際にした「来年は玉原と一緒にいこうね」という約束を覚えていてくれるかな?

四年生の玉原高原への遠足は、十月の秋晴れの日でした。植物の名前を言いながら、たくさん歩きましたね。ブナ平で飲んだお味噌汁も、冷たい湧き水も美味しかったです。

どれも楽しい時間でした。たくさん歩いて、色々な事も学習して、思い出も一杯作れて、おまけに、皆から素敵なお礼のお手紙も頂いて... 私の方こそありがとございました。



「書初めの感想」

高橋由美子

三年生、四年生の書初めに参加させていただきました。初めてのの子の多い三年生でしたが、そんな事も感じさせないくらい

上手に大きく立派な「お正月」と書いていました。四年生は二度目でしたが、四文字で紙も大きくなり、バランスも難しい「美しい空」、苦勞しながらも頑張っ

て書いていました。また去年は、沼中の書写授業にも参加させていただきました。行書体で書く字はとても難しい事を私も改めて感じました。緊張しましたが、生徒さん達の真剣な姿勢がとても印象的で嬉しかったです。参加出来て良かったなと思えました。

学校支援に参加して早いもので四年になろうとしています。今でこそ学校が身近になり、ボランティアさんとも和気あいあいと支援できるようになりましたが、今感じるのは、地域の人の目は子供達を守るのに必要であるということ。そして、たくさんのもをもっている地域の方が学校から必要とされているということ

です。沼東小は地域の方のご協力によって、学習ボランティアや環境ボランティアそして夏わくが充実し理想的な環境にあります。これからも地域の力を頂きながら、東小の子供達が健やかに成長することを見守っていきたくと思います。また地域の方にとっても生涯学習の活躍の場として学校にお越し頂きたいと思えます。

コーディネーター・大竹秀子